

報道関係各位

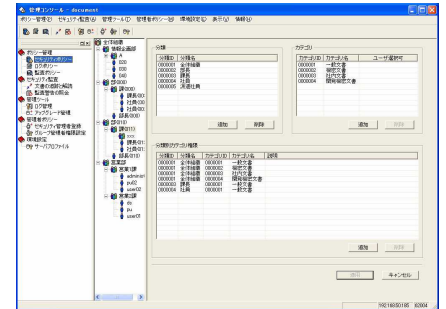
2005年6月15日

アルプス システム インテグレーション株式会社

# ALSI 情報漏えい防止ソリューション「DocumentSecurity」 2005年7月29日にバージョンアップし発売開始 アプリケーションに依存しない暗号化を実現

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:大喜多 晃、以下 ALSI〔アルシー〕)は、企業内部からの情報流出を効果的に防ぐことが可能な情報漏えい防止ソリューション「DocumentSecurity(ドキュメントセキュリティ)」に新機能を追加してバージョンアップし、2005年7月29日より発売を開始いたします。

**製品名:** 「DocumentSecurity Ver2.5J」  
**販売開始日:** 2005年7月29日  
**販売目標:** 今年度6億円  
**販売価格:** 50クライアント 1,837,500円より  
**販売対象:** 企業、官公庁、自治体 など



## 発売の背景:

ALSIは2003年7月より、組織内の文書データに対するセキュリティ機能を搭載し、内部からの情報漏えいを防止するソリューション「DocumentSecurity」を発売しており、約100,000ライセンスの販売実績をもっております。「DocumentSecurity」は、情報の持出しや、利用する際にユーザ、グループ単位でドキュメントの内容・重要度に合わせた細かい権限設定を簡単に行うことができ、管理者や使用者に負担をかけずに情報漏えいのリスクを最小限に抑えることを可能にする画期的なソリューションです。

今回のバージョンアップでは、アプリケーションやファイルの種類に限定されない暗号化機能を追加いたしますので、データベースファイルや図面ファイル・マルチメディアファイルなどあらゆる形式の情報を保護できるため、より幅広い目的でお使いいただくことが可能になります。

また、個人情報や格納したデータベースを保護したり、図面や特許など機密性の高い情報を管理するなど様々な形で散在する機密情報の漏えいを防止いたします。

本製品は本年秋に Ver.3.0 を発売することを予定しております。ログ取得機能のさらなる強化や特定のフォルダにファイルを入れるだけで適切な権限を自動的に付与する機能など、今後もユーザニーズに対応した機能強化を図って参ります。

## 【バージョンアップの主な内容】

### アプリケーションに依存しない暗号化を実現

ファイルの種類にとらわれない暗号化機能を新たに追加いたしました。これにより、ユーザニーズの高い Microsoft Access などの RDB ファイルや VISIO、PaintShop などの画像・図面ファイルなど様々なアプリケーションで作成した文書についてもセキュリティ対策を行うことが可能となります。

### ログ機能の強化

これまではファイルの作成や印刷など成功した行為のログについてのみ取得できましたが、閲覧権限のないユーザがアクセスした場合など、失敗時のログも取得できるようになりました。

### 制御アプリケーションの拡張

様々な環境へ対応できるよう、制御可能な CD ライティングソフトや画面キャプチャツールの対応を拡張しました。

「ビジネスシヨウ OSAKA2005」日本ビジネスデータプロセッシングセンター様のブースにて製品出展

「情報セキュリティ EXPO」にて製品出展

開発元: SoftCamp Co., Ltd.

掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

## 【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 URL: <http://www.alsi.co.jp/>

〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 TEL: (03)5499-8045 FAX: (03)3726-7050

パッケージソリューション部 マーケティンググループ 広報担当: 桑野 宏子 ( [kuwano@alsi.co.jp](mailto:kuwano@alsi.co.jp) )